



2016-17 年度 RI 会長 ジョン F. ジャーム



人類に奉仕する
ロータリー

RI 2630 地区 岐阜東濃グループ

WEEKLY REPORT

2017年6月22日 No.2941 - 59 - 46

中津川 ロータリークラブ



第 59 期最終例会

本日の例会プログラム

1. 開 会 点 鐘
2. ソ ン グ = 「それでこそロータリー」
3. ゲスト、ビジターの紹介
4. ホームクラブ出席優秀者表彰
5. 食事と交歓
6. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
7. 会長の時間
8. 活 動 報 告・退 任 挨 拶
会長、副会長、会場監督、理事、幹事、
9. 会長幹事バッジの引継ぎ
10. 閉 会 点 鐘



会長の時間

波多野一夫会長

・一期一会



塚田 晃君・・・1回休会

3回休会者・・・安藤正樹君、桂川邦俊君
嶋崎兼之君、鈴木正樹君

退任挨拶

2016～17 年度会長

波多野一夫



「誰かのために今できることに感謝」

第59期7月7日、七夕の日、短冊に一年の無事を願いスタート。

RI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」と聞き、クラブテーマを「誰かのために今できることを」とする。

ロータリーの原点である職業奉仕「出前講座」を7月15日県立坂下高校で行う。多くの皆様より励ましと激励の言葉を頂き、緊張の中進める事が出来た。リニアの停車駅、中津川の魅力発信、地域の伝統芸能「地歌舞伎」の継承の為、「ジカブキ体験講座」を開催、その講座に参加した親子が、中津川地歌舞伎保存会の吉例発表会に出演、見事に初舞台を演じ感動を与えてくれました。「地歌舞伎の街中津川」のために。

自分たちの住む街の事を常に考えている中津川ロータリークラブのために、活動させて頂けた事と、常に会長を支えて頂いた酒井幹事、いつもご指導いただいた、麦島副会長、可児会場(会長)監督、私の思いを描いていただいた、理事・委員長の皆様、中津川ロータリークラブの皆様、本当にありがとうございました。・・・感謝・・・

親子で楽しむ 地域の伝統芸能「地歌舞伎」を 身近に感じ体験してみよう!

ジカブキ体験講座

中津川市ADUKID'Sプロジェクト



2月5日(日) 13:30～15:00
東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール
中津川市南7川1683-797






☆参加無料 (事前申込みが必要です)
問合先 岐阜自慢ジカブキプロジェクト事務局
☎ (0573)65-2842
※申込用紙に記入の上、FAXにてお申し込みください。

主 催：中津川ロータリークラブ
共 催：東美濃ふれあいセンター 中津川市
協賛：岐阜県青少年文化振興会
後 援：中津川市 中津川市地歌舞伎協会

例会日 木曜日
会 場 中津川商工会議所 3F
事務所 中津川商工会議所 3F

TEL : 0573-66-9933 FAX : 0573-66-8766
E-mail : n-rc@takenet.or.jp
HP : http://nakatsugawa-rc.jp

会 長 波多野 一夫
幹 事 酒井 康孝
会 報 安藤 正樹

活動報告・退任挨拶

副会長 麦島寛也



初めての役員を仰せつかり、より責任のある一年間でした。「会長事故ある時はその任務を代行する」という言葉を胸に抱きながら、半面波多野会長は何よりもロータリークラブ活動優先なので、そんな事は無いだろうと思い続けて参りました。実際、その様な事はほとんど無く、また、全ての例会の「会長の時間」は一度も代行する必要はありませんでした。さすが波多野会長でした。

その他副会長の仕事は、様々な懇親会での乾杯や締めの挨拶の担当でした。アドリブの苦手な私には緊張の連続でしたが、皆様の掛け声や拍手に励まされ何とかこなす事が出来たかと思えます。そしてもう一つ、就任当初私が役員立場から何をすれば良いのかと考えた事は、「今期の例会を全て出席しよう」と決めた事です。そして本日無事に全出席する事が出来ました。

終わりに、ロータリアンの皆様のご理解とご協力の下に、副会長という大役を務められた事を感謝しまして退任の挨拶とさせていただきます。

幹事 酒井康孝



ありがとうございました。皆様の励ましと協力で、何とか退任の日を迎えることが出来ましたが、至らぬ幹事であったと反省しきりです。

本年度は会費の改定があり、予算が少なくなった中で理事・委員長の皆さんにはやり繰りをしていただき苦勞をおかけしましたが、お蔭様で例会・行事には多くの方に参加いただくことが出来ました。

波多野会長の反射神経に驚き、「誰かのために今できることを」と引張られるように過ごしたこの2年余りでしたが、この中津川クラブの素晴らしさを教えていただいた日々でもありました。毎例会の準備をしていただいた親睦委員の皆様、毎週打合せに参加いただきクラブの運営を進めてくださった安藤会報発行委員長、事務局さんには感謝の言葉もありません。最後に、お名前を間違えてお呼びすることが度々ありました。お詫び申し上げます。

本年度米山奨学寄付

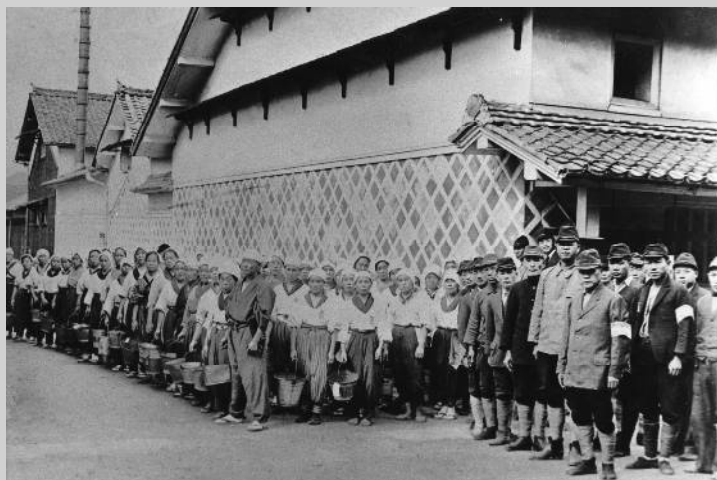
72名・・・合計 72万円

以上、59期の報告とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝致します。

米山奨学委員長・鈴木正樹

この町のあの時 「防空演習」 昭和18年頃 「西尾デンキ前」の記載あり



提供：中津川商工会議所（監修・選：鈴木 力）

会場監督 可児 力



本日は59期波多野会長による最終例会となりました。波多野会長はじめ役員、理事そして会員の皆様には、それぞれの立場での役職を遂行された事と思えます。おかげ様で例会も毎回滞りなく開催できました事は、皆様方のご協力のおかげと感謝申し上げます。

今年度のクラブテーマ「誰かのために今できることを」出前講座等継続事業はもちろんですが、今年度は地歌舞伎“親子で楽しむジカブキ体験講座”を開催し、広く市民の皆さんに中津川ロータリークラブの活動を理解して頂けたものと思います。

今期波多野会長での活動が次年度60周年へ向けて、更なる飛躍につながり、中津川ロータリークラブ益々の発展を願っております。

本年度ロータリー財団寄付

クラブ寄付(ポリオプラス)	270 ドル
クラブ寄付	50 ドル
100 ドル寄付(74 名)	7,400 ドル
合計	7,720 ドル

本年度ロータリー財団 地区補助金受給

中津川 KABUKID' S プロジェクト 5,167 ドル

以上、59期の報告とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝致します。財団担当委員長・吉村庸輔

前回の記録 ～6月15日～ 創立記念例会

出席報告

ホームクラブ 出席率	54/69	78.26%
6/8 補正出席率	39/69	56.52%

ビジター

会員総数 74名、出席免除者 5名

丸山輝城君、小木曾孝司君、郷原基幸君、
小木曾輝栄君、立木亮治君（中津川センター RC）



ニコボックス

★創立の頃のお話、興味深く拝聴致します。伊藤昇パスト会長、鈴木力パスト会長、よろしくお願ひします。59年前の今日、創立式典が催されました。皆様で祝いましょう。

会長・波多野一夫君、副会長・麦島寛也君、幹事・酒井康孝君

★《卓話で御免》創立記念例会でのスピーチは、毎年同じような話しかできず、甲斐性がありません。ご容赦、ご辛抱をお願い致します。

伊藤 昇パスト会長(チャーターメンバー)

★久しぶりです。本日お花のお礼を頂き恐縮です。次年度より長男がお世話になります。宜しくお願ひします。

★色々お世話になりました。

★本日の卓話、伊藤昇パスト会長、鈴木力パスト会長、楽しみに出席しました。波多野会長、いよいよですね。

★今日は創立記念例会、親睦委員会が担当致します。宜しくお願ひします。伊藤昇パスト会長の記念卓話、お願ひします。

長野和夫君、鈴木 力君

★本日、親睦委員会最終の担当事業となります。1年間大変お世話になりありがとうございました。

★創立記念例会、ご利用いただきましてありがとうございます。

小縣一夫君

本日の申告 65 ポイント(累計 1364 ポイント)



沢山の差入れ
ありがとうございます
波多野会長
林会長外
長野親睦委員長



創立記念例会スタッフ



会長の時間
波多野会長



お花のお礼
松田周一君



ご挨拶 鈴木嘉進君
(60期よりゴールド会員)



創立記念卓話
伊藤 昇君
鈴木 力君



6月生まれ原満夫君、三尾泰一郎君へ 伊藤 PP より誕生プレゼント



挨拶
長野親睦委員長



乾杯発声
鳴海直前会長



締めの挨拶
麦島副会長

次年度国際交流委員会開催報告

開催：6月15日(木)

中津川商工会議所 3F 12:00～

「三重扶輪社訪問打合せ」

出席者：桂川邦俊君、弼川正勝君、
小川剛弘君、鈴木康之君、
坂巻裕史君



第3回岐阜東濃G会長幹事事務局連絡会議開催報告

開催：6月16日(金)「長多喜」17:30～「年間活動報告」(ホスト中津川RC)

出席者：齋木寛治ガバナー補佐、東濃8RC 会長・幹事・事務局

(波多野会長、酒井幹事、事務局参加)



第43回中津川市消防協会操法大会

6月18日(日)

馬籠総合グラウンド



59期・60期の例会予定

6月29日＝特別休会

7月 6日＝役員就任挨拶 / 林 会長担当

13日＝クラブ定時総会 / 林 会長担当

20日＝特別休会

27日＝理事・委員長挨拶 / 林 会長担当

※7月度定例理事会 13:35～

8月 3日＝理事・委員長挨拶 / 林 会長担当

10日＝12日(土)「納涼花火大会」に移動
桃山ファミリーマート前 19:00～

17日＝13日(日)「おいでん祭」に移動 / 会場 18:00～

24日＝佐藤八郎がバナー補佐クラブ訪問 / 会長担当

※クラブアッセンブリー例会終了後2階役員室

出席要請＝役員、理事、委員長、新会員

31日＝普通例会 / 会員増強委員会担当

※8月度定例理事会 13:35～

60期中津川RC委員会行事予定

7月 7日(金) 14:00～

「出前講座」岐阜県立坂下高等学校 / 社会奉仕委員会

講師：鶴田温君、小倉長門君、笹月秀勝君、前野求重君

7月20日(木)～22日(土)

「三重扶輪社創立55周年記念式典・姉妹提携調印式

・朝食会」参加 / 国際交流委員会

8月10日(木) 18:30～

「第1回IDM」アニーホール / IDM委員会



第17回「オーストラリアワインの特徴」

ワイン造りの歴史はおよそ230年である。1788年にイギリス人アーサー・フィリップ大佐が入植した際にブドウを持ち込みシドニー近くの植物園に植えたとされる。本格的なワイン産業としてのブドウ栽培は1820年代で、ニューサウスウェールズ州のハンターヴァレーでワインが生産された。ブドウ栽培地は南緯32°～42°の間の沿岸部を中心にここへ流れ込む河川の流域に分布している。現在はオーストラリア南部から、南東部沿岸のニューサウスウェールズ州、ヴィクトリア州、サウスオーストラリア州で全体の90%生産している。ウェスタンオーストラリア州は生産量こそ少ないがマーガレットリヴァーを代表として高品質のワインが造られている。また、タスマニア島も高品質ワインの生産地として頭角をあらわしてきた。

オーストラリアではブドウの栽培、ワイン醸造に関する研究・教育機関が発達していて、各ワイン生産地の気候・土壌などにあったブドウ品種の研究がなされた。そのひとつの成功例であるシラズ種はフランス、コート・デュ・ローヌ地方のエルミタージュで使用されるブドウ品種シラー種と同じ品種である。濃厚なアロマにミントやユーカリオイルの爽やかさが加わった特徴的な香味特性を有しており、オーストラリアワインの代名詞となっている。

【監修：ソムリエ 大鋸伸行 「ワインの基」より】

地区等の行事予定

次年度第1回東濃G会長・幹事・事務局連絡会議

7月14日(金)「多治見市産業文化センター」17:00～

60期 林彰会長・後藤大作幹事 (ホスト：多治見西RC)

第1回地区R財団研修セミナー

7月15日(土)「岐阜クラブホテル」12:00～

60期 田口義也会長ほか、吉村庸輔財団委員長

友愛の席

付知川あゆ

信玄堂

付知川は別名「青川」と称されるほど澄んだ清流で、そこで釣れる天然鮎は県内、県外問わず評価が高いです。



他クラブ移動案内

中津川センター＝6/26(月)

土 岐＝6/26(月)

多治見バード＝6/27(火)

恵 那＝6/27(火)

多 治 見＝6/28(水)

多治見西＝6/29(木)

瑞 浪＝6/30(金)

以上特別休会